

農林水産省補助事業による
「モデル認証事業」参加企業の二次募集について

SOMPO リスケアマネジメント株式会社では、農林水産省補助事業による「モデル認証事業（認証又は適合証明のための審査に係る経費支援）」の二次募集を開始致しましたのでお知らせいたします。

記

1 趣旨

本事業は、日本発食品安全管理規格（JFS-E-C 規格、JFS-L-C 規格、JFS-E-B 規格又は JFS-E-A 規格（以下「JFS」という。））による認証又は適合証明（以下「認証等」という。）取得を希望する食品事業者を多面的に支援し、JFS を効率的に普及するための認証等をモデル的に実施（以下「モデル認証事業」という）することで、JFS の普及を推進するものである。

本事業では、モデル認証事業により認証等を取得した事例について、シンポジウムを開催し、取組みを広く周知することにより、JFS の普及に資することを目指す。

これらにより、JFS、ガイドラインの国内普及による HACCP 導入、輸出促進・海外展開のための環境整備、さらには食品輸出倍増戦略の実現を後押しし、世界の食品安全の向上に貢献していくことを目的とする。

2 資金支援の対象者等

(1) 対象者

JFS による認証等の取得を希望する食品事業者（以下、「組織」という。）

(2) 募集期間

平成 29 年 7 月 10 日（月）～平成 29 年 8 月 31 日（木）まで

(3) 資金支援の範囲

認証機関または監査会社（以下、「認証機関等」という。）が行う認証等の取得に係る費用（認証機関等の交通費及び監査会社が行う指導・助言費用を含む。）

補助金額については 70 万円/件を上限（ただし、JFS-E-A 又は B 規格における指導・助言費用は 1/2 の補助）とし、実際に支援を行う費用については、『3 資金支援組織の選定』に示す選定会により決定する。なお、1 組織 1 件の採択を原則とする。

(4) 資金支援の条件

- ① 認証等の現地審査/監査完了見込み（平成30年1月末）
認証等の現地審査/監査が平成30年1月末までに完了する見込みであること。
- ② モデル認証等報告書の作成・提出
認証等の取得に関して、以下の内容を報告書に整理し、認証等の現地審査/監査完了後1か月以内に事務局へ提出すること。
(内容)
組織概要、審査/監査内容の詳細、FSM・HACCP・GMPの構築及び運用で工夫した点、審査/監査経費（内訳を含む）等
- ③ 認証等の取得にかかるヒアリングの実施
審査/監査に当たり、工夫した点、苦勞した点、やりやすかった点、課題等について、事務局からのヒアリングに応じること。
- ④ シンポジウムによる取組事例の発表
上記③によるヒアリングを踏まえて発表者に選定された場合には、開催を予定しているシンポジウムにおいて取組事例を発表すること。

3 資金支援組織の選定

専門家を交えた選定会において、応募のあった組織から選定を行う。なお、選定にあたっては、以下の点について考慮するものとする。

(1) 選定数

JFS-E-C規格、JFS-L-C規格、JFS-E-B規格又はJFS-E-A規格：合計10サイト程度。

(2) 選定にあたっての考慮事項

業種、規模など全体的に多様性をもたせる。

参加を希望される事業者は、詳細な募集要項をご説明いたしますので事務局までお問い合わせください。

以上

事務局：SOMPOリスクアマネジメント株式会社
担当：山本、佐川
連絡先：(Tel) 03-3349-4303 / (Fax) 03-3349-4677
(Mail) food@sompo-rc.co.jp